

# 職員アンケート結果 不当要求、ハラスメントに職員の声



## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 TEL.52-1093  
日本共産党米原市会議員  
藤田正雄 TEL.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

7月16日に行われた委員会協議会で本年3月から4月に始めて実施された市職員対象の不当要求行為とハラスメント行為についてのアンケート結果を公表しました。ただ今回の目的は、今後の改善を目的としたもので、アンケートは匿名で行われ、事実関係を確認したものではないとしています。自由記述の内容についても同様です。

### アンケートの概要

今回のアンケートの概要は、対象者数は全職員数983人、回答者数407人、回答率は41・4%となっています。回答率は正規職員64・2%、会計年度職員24・9%となっています。

### 不当要求行為の現状

受けたと見たことには  
①ある 85人 20・9%  
②ない 322人 79・1%

### 相手方は(複数回答可)

①市民 72人 70・6%  
②事業者 17人 16・7%  
③議会議員 7人 96・8%  
④その他 6人 5・9%

### どのような理由(複数回答可)

①上司等に報告 78・1%  
②何もしなかった 11・5%  
③その他 10・4%

### ハラスメントの現状

受けたと見たことには  
①ある 104人 25・6%  
②ない 303人 74・4%

### 相手方は(複数回答可)

①市民 30人 20・7%  
②事業者 10人 6・9%  
③市長、副市長、教育長 6・9%

### ハラスメントの種類は

④上司 2人 54人 37・1・4%  
⑤部下 4人 20人 2・7・8%  
⑥同僚 20人 13・8%  
⑦行政機関の長 3人 2・1%  
⑧議会議員 12人 8・3%  
⑨その他 10人 6・9%

### どのような理由(複数回答可)

①上司に報告 42人 37・2%  
②総務課に報告 8人 7・1%  
③何もしなかった  
④その他 51人 45・1%  
12人 10・6%

### 何(何)な理由(複数回答可)

①職務上で不利益があるのでは 17人 19・1%  
②かえってエスカレートするのでは 9人 10・1%  
③何をしても解決しないと  
④相談する場所が分からなかった 7人 7・9%  
⑤自分が我慢すればいいと思った 17人 19・1%  
⑥その他 9人 10・1%

### NGSの現状

○居座りや時間外の職務強要があり、悪質な場合は警

察に通報し、総務課に報告した。

○事業者から仕様書の記載事項について強硬な要求をされた。

○上司の強い口調、言葉遣い、態度、表情により恐怖を感じる。

○職員からの心無いメールが届いて、ハラスメントと感じた。

○上司から指導を超えて叱責される。人格を否定される発言もある。話し合いもできない。

○議員から必要以上に大きな声で質問され、恐怖を感じたことがある。

など93人の職員が自由記述に記入していました。

### 今後の取り組み

今回の協議の中で、市としての今後の取り組み内容として次の5点が示されました。①継続的な現状把握 ②研修の継続的な実施 ③指針等のアップデート ④相談窓口の明確化 ⑤カスタマーハラスメント対策を図ることです。議会では相談窓口を外部に設置するなど、相談しやすい体制整備が求められることや、議会としても研修の必要性が議論されました。



**雑感** 参政党の神谷代表が今回の衆議院選挙で与党を目指すことと発言したとのことです。真意は分かりませんが、自民党にすり寄る野党の姿が垣間見えます。選挙の時は、勇ましいことを、言いますが、いつの間にか自民党にすり寄っていきます。維新や国民民主は国民医療費を4兆円削減で合意しています。アトピーなど慢性的な病気をもつ子どもさんの親御さんから、OTC類似薬の保険適用除外で負担が大きくなるのが心配との声を出されています。社会保険料の負担を下げて、手取りを増やすことが目的のことが心配との声ですが、本当に困っている人に大きな負担を求めることになります。また病院の多くは赤字で経営が更に困難になります。こんなことを考えると参議院選挙の選択は、自ずと明らかです。#比例は日本共産党 #滋賀選挙区はさとう耕平